

**ヘルスケア分野における
ソーシャル・インパクト・ボンドに関する
検討・取組状況**

**令和元年度 11月
経済産業省**

成長戦略における関連記載

成長戦略フォローアップ 令和元年6月21日

- ✓ 内閣府は、国内での取組が具体化しつつある医療・健康、介護及び再犯防止の3分野を成果連動型民間委託契約方式の普及を進める重点分野として、2022年度までの具体的なアクションプランを関係省庁と協力して2019年度中に策定する。関係府省は、アクションプランに基づき重点3分野で**成果連動型民間委託契約方式の普及を促進**する。その成果は更に重点3分野以外へ確実に横展開させる。
- ✓ 行政の財政コストを抑えながら、民間のノウハウ等を活用し、社会的課題の解決や行政の効率化等を実現する仕組みである成果連動型民間委託契約方式について、その活用と普及を促進する。

取組状況

経済産業省では、**ヘルスケア分野での導入促進**に向けた取組として、**ゼロ・1次予防や介護分野等の案件組成に向けた支援**を実施。また、当省ならびに他団体主催の**SIBセミナー等への参加**を通じ、関係者への情報提供を行っている。

ソーシャル・インパクト・ボンド（SIB）に関する取組の進捗①

【直近で案件組成を支援させていただいた案件】

● 介護予防分野での新規案件の組成

- **徳島県美馬市（美馬市版SIBヴォルティスコンディショニングプログラム）**
プロスポーツクラブ（徳島ヴォルティス：Jリーグクラブ）と連携したプログラムの実施により、運動機能改善や運動習慣の定着を図り、介護費等の適正化につながる事業を**令和元年度から開始（経済産業省HPにてニュースリリース）**。

事業目的	プログラムを通じて運動機能を改善することで、運動習慣の定着を図り、将来的な介護費・医療費の適正化につなげる。
対象者	姿勢の悪さや慢性的な痛み（肩痛、腰痛等）を感じる20歳以上の市民1800人（治療が必要な場合や、病気・けがですでに治療中の方、要介護・要支援の方は除く）
期間	5年間（令和元年～令和5年度）
プログラム内容	パーソナルコンディショニング手法である「R-conditioning」の指導法をマスターした徳島ヴォルティスコーチによる運動プログラムを実践。運動プログラムに加えて、栄養補給、ICTを活用した日々の活動データの見える化を8週間行うことにより効果を高める。
成果指標	プログラム参加者数、運動週間の改善度、基本チェックリストの改善度（65歳以上のみ対象）

ソーシャル・インパクト・ボンド（SIB）に関する取組の進捗②

【直近で案件組成を支援させていただいた案件】

● 介護予防分野での新規案件の組成

- **福岡県大牟田市（要支援・要介護自立支援・重度化防止）**
市内の介護サービス事業者と連携し、介護度の進行を抑制・維持するための効果的なサービスを提供することで、介護サービス利用者の身体状況の重度化防止を図る事業を、**令和元年度から開始（経済産業省HPにてニュースリリース）**。

事業目的	大牟田市内の全通所介護及び通所リハビリテーション施設の利用者の要支援・要介護度の維持・進行抑制を目指す。
対象者	大牟田市内の全通所介護及び通所リハビリテーション施設
期間	4年間（令和元年～令和4年度）
プログラム内容	大牟田市内の全通所介護及び通所リハビリテーション施設のサービス内容や利用者の状態を分析した上で、各施設に適したサービスの改善方法を提案・指導。必要に応じて民間事業者自らのサービスも導入して、利用者の要支援・要介護度の維持・進行抑制を目指す。
成果指標	令和元年度成果指標：民間事業者の提案 令和2年度成果指標：同上 令和3年度成果指標：民間事業者の提案（ただし、生活機能の改善を定量的かつ客観的に表す指標でなければならない） 令和4年度成果指標：対象者の要支援・要介護度の改善維持率

経済産業省の今後の取組（平成31年4月時点、一部修正）

1. 既存類型の横展開に向けた取組

- これまで支援した案件の類似案件の横展開に取り組む。例えば、セミナーにおいて、個別のテーマに特化したものや、ワークショップ等の実施を通じて、横展開に向けた課題把握と、課題解決に向けた取り組みを検討する。
- また、今後のさらなる案件拡大に向けて、講演やセミナーを通じ、意欲ある自治体や中間支援組織等における案件組成人材の育成にも貢献していく。

2. 新たな領域への展開に向けた取組

- ヘルスケア分野において、社会的インパクトが見込め、既に一定のエビデンスがあるものを整理し、案件組成支援を行う。
- また、資金提供の在り方や、0次・1次予防の領域での事業も含め、今後SIBでの展開が新たに期待されるケースについて、論点整理を行う。

SIB普及に向けたセミナーの具体的取組（平成31年4月からの進捗）

令和元年度における実績

- 関東財務局主催PPP/PFI、SIB普及促進セミナー（令和元年10月30日@横浜）
 - 神奈川県内の地方公共団体および神奈川県に所在する金融機関を主な対象に実施（参加者は約70名）。
 - SIBの概要およびヘルスケア分野における実例を紹介、直近でSIB事業案件組成に取り組む横浜市政策局共創推進室とともに参加者と意見交換。
 - 令和2年2月にさいたま市にて2回目を開催予定（登壇予定）。
- 次世代ヘルスケア産業協議会（平成31年4月12日）
 - 委員を対象に平成30年度の取組を紹介。